

スキルアップ研修

2012年3月

認知症サポーター講座を受講

下原 一美

3月15日ゆうゆうセンターで交野市社会福祉協議会主催、キャラバンメイトの講師による「認知症と接し方」の研修に参加しました。交野市の人口約79千人のうち65歳以上の高齢者は21.4%になったと報告。現在認知症サポーターは1,164名になりこれからも多数養成したいとのこと。

講師は自らの経験を交えながら解り易く話して下さい、より一層理解を深めることができました。「認知症の方のできない部分を補う杖になる」という意思表示の「オレンジリング」をもらい、色々考えながら帰途につきました。



交野市社会福祉協議会の
馬淵さん（左）と中本事務局長



寸劇を交え講師をされたキャラバンメイトの皆さん

